

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年4月14日(2005.4.14)

【公開番号】特開2001-103445(P2001-103445A)

【公開日】平成13年4月13日(2001.4.13)

【出願番号】特願平11-272986

【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 7/173

G 0 6 F 13/00

H 0 4 N 5/78

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 1 0 A

G 0 6 F 13/00 3 5 4 D

H 0 4 N 5/78 B

【手続補正書】

【提出日】平成16年6月3日(2004.6.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワークを介して、画像を含む文書情報を発信する情報処理装置であって、
画像入力手段の入力スケジュール情報を記憶するスケジュール記憶手段と、
前記スケジュール情報にしたがって、得られた画像を記憶する画像記憶手段と、
前記文書情報の画像を、前記画像記憶手段に記憶された画像に置き換えて新たな文書情報を作成する文書作成手段と
を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

更に前記文書作成手段で作成された文書情報を前記ネットワークサーバに転送する手段を備えることを特徴とする請求項第1項に記載の情報処理装置。

【請求項3】

更に、従前の文書情報中のどの画像を、前記記憶手段に新たに記憶された画像で変更するかを指定する指定手段を備えることを特徴とする請求項第1項又は第2項に記載の情報処理装置。

【請求項4】

更に、前記変更がなされた画像について、区別して表示する表示制御手段を備えることを特徴とする請求項第3項に記載の情報処理装置。

【請求項5】

更に、前記文書情報中の画像について選定を決定した場合、他の画像と区別して表示する表示制御手段を備えることを特徴とする請求項第3項に記載の情報処理装置。

【請求項6】

更に、予め用意された画像を記憶し、文書情報中の変更されていない画像について前記予め用意された画像で置き換える手段を備えることを特徴とする請求項第1項に記載の情報処理装置。

【請求項7】

前記文書情報はHTML形式の文書情報であることを特徴とする請求項第1項乃至第6

項のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記入力スケジュールは、撮影ポジションと撮影時刻を含むことを特徴とする請求項第 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

ネットワークを介して、画像を含む文書情報を発信する情報処理装置の制御方法であって、

所定の画像入力手段の入力スケジュール情報を記憶する工程と、

前記スケジュール情報にしたがって、得られた画像を記憶する工程と、

前記文書情報の画像を、前記工程で記憶された画像に置き換えて新たな文書情報を作成する工程と

を備えることを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 10】

ネットワークを介して、画像を含む文書情報を発信する情報処理装置用のコンピュータプログラムコードを格納する記憶媒体であって、

所定の画像入力手段の入力スケジュール情報を記憶する工程のプログラムコードと、

前記スケジュール情報にしたがって、得られた画像を記憶する工程のプログラムコードと、

前記文書情報の画像を、前記工程で記憶された画像に置き換えて新たな文書情報を作成する工程のプログラムコードと

を格納することを特徴とする記憶媒体。

【請求項 11】

ネットワークを介して発信するための文書情報中の画像を更新する情報処理装置であって、

映像入力手段の撮影ポジションと撮影時刻を有するスケジュール情報を記憶するスケジュール記憶手段と、

該スケジュール記憶手段に記憶されたスケジュール情報にしたがって、前記映像入力手段を付勢し、得られた画像を所定の画像記憶手段に保存する制御手段と、

前記画像記憶手段に記憶された画像を、当該画像の撮影ポジションに対応する従前の文書情報中の同撮影ポジションの画像に置き換えて新たな文書情報を作成する文書作成手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 12】

更に前記文書作成手段で作成された文書情報を前記ネットワークサーバに転送する手段を備えることを特徴とする請求項第 11 項に記載の情報処理装置。

【請求項 13】

更に、従前の文書情報中のどの画像を、前記記憶手段に新たに記憶された画像で変更するかを指定する指定手段を備えることを特徴とする請求項第 11 項又は第 12 項に記載の情報処理装置。

【請求項 14】

更に、前記変更がなされた画像について、区別して表示する表示制御手段を備えることを特徴とする請求項第 13 項に記載の情報処理装置。

【請求項 15】

更に、前記文書情報中の画像について選定を決定した場合、他の画像と区別して表示する表示制御手段を備えることを特徴とする請求項第 13 項に記載の情報処理装置。

【請求項 16】

更に、予め用意された画像を記憶し、文書情報中の変更されていない画像について前記予め用意された画像で置き換える手段を備えることを特徴とする請求項第 11 項に記載の情報処理装置。

【請求項 17】

前記文書情報はHTML形式の文書情報であることを特徴とする請求項第11項乃至第16項のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項18】

ネットワークを介して発信するための文書情報中の画像を映像入力手段で撮影させる情報処理装置の制御方法であって、

前記映像入力手段の撮影ポジションと撮影時刻を有するスケジュール情報を記憶する工程と、

記憶されたスケジュール情報にしたがって、前記映像入力手段を付勢し、得られた画像を所定の画像記憶手段に保存する工程と、

前記画像記憶手段に記憶された画像を、当該画像の撮影ポジションに対応する従前の文書情報中の同撮影ポジションの画像に置き換えて新たな文書情報を作成する工程と

を備えることを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項19】

ネットワークを介して発信するための文書情報中の画像を映像入力手段で撮影させる情報処理装置用のコンピュータプログラムコードを格納する記憶媒体であって、

前記映像入力手段の撮影ポジションと撮影時刻を有するスケジュール情報を記憶する工程のプログラムコードと、

記憶されたスケジュール情報にしたがって、前記映像入力手段を付勢し、得られた画像を所定の画像記憶手段に保存する工程のプログラムコードと、

前記画像記憶手段に記憶された画像を、当該画像の撮影ポジションに対応する従前の文書情報中の同撮影ポジションの画像に置き換えて新たな文書情報を作成する工程のプログラムコードと

を格納することを特徴とする記憶媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

この課題を解決するため、例えば本発明の情報処理装置は以下の構成を備える。すなわち、

ネットワークを介して、画像を含む文書情報を発信する情報処理装置であって、

画像入力手段の入力スケジュール情報を記憶するスケジュール記憶手段と、

前記スケジュール情報にしたがって、得られた画像を記憶する画像記憶手段と、

前記文書情報の画像を、前記画像記憶手段に記憶された画像に置き換えて新たな文書情報を作成する文書作成手段とを備える。